2023.09.10

MESSAGE NOTES

神の家族と一つになるパート２

教会の家族

ピリピ人への手紙 2:3-5

ロイド・フラハティ

ピリピ人への手紙 2:3-5

「3 何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。4 それぞれ、自分のことだけでなく、ほかの人のことも顧みなさい。5 キリスト・イエスのうちにあるこの思いを、あなたがたの間でも抱きなさい。」

1. 神様に栄光を帰すという共通の目的

私たちは神様に栄光を帰すために共に働いていることを覚えておきましょう。そうすることは、誰でも一人一人何か貢献できることがあることを思い出させてくれます。

2. 自己中よりも無私---へりくだり

ピリピ人への手紙 2:3「何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。」

パウロは、イエス様のリーダーシップの心構えについて思い出させようとしています。イエス様のリーダーシップは、仕えるリーダシップです。

3. 互いに思いやる

ピリピ人への手紙 2:4「それぞれ、自分のことだけでなく、ほかの人のことも顧みなさい。」

私たちの言動の元となるものは「他者中心」であるべきです。リーダーを探す時は、仕える人で、奪うのではなく与える人を探しましょう。

まとめ

教会とは建物のことではなく、人々とのコミュニティであることを理解することが重要です。教会のコミュニティは互いにつながりを持ち、天の父なる神様に栄光を帰すという共通の目的があります。天のお父さんは、私たちに絶えず注いでおられる主の愛をもって、私たちが互いに愛しあい、仕えあうことを望んでおられます。